

## 美里町立小学校適正規模・適正配置等に関する説明会 質疑応答

11月25日 遺跡の森館ホール

### 1. 東児玉小学校区住民

**質問**：コスト比較にて、現状の3校運用より統合の方が安価であると認識しました。保護者に学校から小学校の全・県学調の結果が芳しくない内容のお知らせがあったので、コストが浮く分を学力向上に繋がられるような使い方をしていただきたいと思います。

**回答**：姉妹都市である戸田市を視察し、そこで得た内容を来年度からの予算に盛り込めるよう検討しています。本格的なAIドリルの導入や、QUテスト以外にも心の機微の変化を調べるソフトの導入も調整しています。先生方の働き方改革として、昨年度から校務支援システムを導入しました。また、ICT支援員を設置しています。教室では黒板ではなくプロジェクターを使いパソコンで授業ができるようにしたいと思っています。

**質問**：近隣に進学校があり、有名な大学に進学していく子供たちがいます。その子どもたちが社会人となる時に町を出ていく人が多い。せっかく良い学校を作り学力が向上しても、その子どもたちが美里町を出て行ってしまわずに、美里町に戻ってきて納税してもらえるようなビジョンを設計いただきたいと思います。

**回答**：改善策としては、奨学金を利用し返済する方が、町に住所を置いていただいた場合に、返還支援制度を検討しています。奨学金を使おうと思う子どもたちが、町に住所を置いて通学や通勤をする、そのために就職先等を決めてもらえるように考えています。課題として、交通面が悪い、買い物する場所がない、通勤通学に不便であることがアンケート結果でも挙がっており、美里町に住所を置いたまま通勤通学ができるよう、新幹線通学通勤への支援を行っています。役場周辺の開発も考えており、県道東側には県が工業団地を作る調整をしております。西側はできれば商業関係の誘致をしたいと考えています。

### 2. 松久小学校区住民

**質問**：統合した場合に既存校舎はどうなるのでしょうか。取り壊すのか、それとも活用するのか教えてください。

**回答**：当面は旧校舎を避難所として残します。その後、時期を見て維持するか、壊すかを決めていくことになります。

**質問**：統合した場合、学童はどうなるのか教えてください。

**回答**：学校のそば、または隣接が適切だと思いますが、民間新設は難しく、行政が施設を用意することが必要だと考えています。学童に併せて、はにぼんプラザのような勉強・交流スペースや、小学校・中学校・町の図書

館を1つにすることも考えられます。可能な限り役場周辺にいろいろな施設を集積することが必要だと思います。例えば、学童の近くにスーパーがあれば、送迎時に保護者の利便性向上にもつながり、こういった仕掛けがわが町に必要なと思います。

### 3. 大沢小学校区住民

**質問**：統合時期について、令和15年とあるがもっと早めていただきたい。できればあと10年経つ前に実施していただけるとありがたいです。美里町はみんな仲がいいと思いますが、勉強に関しては競争という意識が低いので小学校は伸び悩んでいると思います。中学校は技能教科教員が非常勤ならば、小中一貫校にして小学校とあわせて専科教員の配置等を検討いただきたいと思います。

**回答**：統合につきましては、検討委員会では令和15年”までに”なので、皆様のご理解がいただければ、もっと早くスタートできます。「5年以内」を目指していくつもりです。中学の技能教科に非常勤講師は現状おりません。しかし今後クラス数が減ってくると、現状の形態が難しい可能性も出てきます。それを含めて小中が一貫して教育を受けるシステムを考えなければいけないと考えております。

### 4. 大沢小学校区住民

**質問**：統合の時期について、具体的に開校日等がいつ示されるのでしょうか。入学前の子供がいる家庭は、時期を早く知りたい人が多いと思います。

**回答**：教育委員会では令和6年度に準備委員会等を設置する予定です。統合する小学校、中学校の施設等をどのような規模で、どのような設備が必要かを検討します。その中で実際の建設の期間、中学校の敷地内に建てることになるとすると、中学校の既存施設を取り壊して建て替える形を取らざるを得ないと考えます。「統合やむなし」のご意見をいただいた場合は、令和5年度末に基本構想を策定させていただき、令和6年度に設置する準備委員会等が立ち上がれば建設のスケジュールが決定されます。遅くとも令和6年度末には新しい小学校の開校日を決定できると考えております。

### 5. 松久小学校区住民

**質問**：資料の学級数に特別支援のクラスが含まれていないようですが、今後の子どもたちの多様化や外国籍の児童生徒にも対応できる教員と特別支援のクラスが置けるだけの部屋数を十分に考慮していただけたらと思っています。

**回答**：特別支援教室は必ず設置するので、必要数は確保できるように建設費用に算定しています。特別支援教室等を含めて、子どもたちのニーズに合った教育を行っていきたいと考えております。

外国籍の児童生徒に対しては、現在は中学校に外国籍の生徒がいますので、通訳の方を会計年度任用職員で採用し、寄り添っていただいています。また、ポケトークの活用や、福祉課で利用しているタブレット使用で通訳の方と直接話ができるツールの活用も検討を進めています。

#### 6. 東児玉小学校区住民

**質問**：統合後の旧校舎は避難所として利用するとのことですが、将来的にはなくすかもしれないとお話がありました。小学校の校舎は町民にとって貴重な避難所です。避難所としての機能を旧校舎に持たせなくなるとしたら、それに代わる避難所の建設を検討していただかないと町民の大きな問題になると思います。

**回答**：小学校は防災計画の避難所に指定されており、地域コミュニティにおいても重要な施設となっていることは、こちらでも認識しております。必要な機能が損なわれないように、今後の施設の在り方については関係各課と調整を図りながら検討させていただきたいと考えております。

#### 7. 松久小学校区住民

**質問**：美里中学校の近辺に新校舎を建設とのことですが、美里中学校と同規模の小学校を建てると考えてよろしいでしょうか。校庭等で結構な土地が必要と思うのですが、そういった土地があるのでしょうか。

**回答**：美里中学校の体育館、プールは老朽化しています。西側の使っていない特別教室、技術室は解体になります。最初に行うのは体育館の解体と新築です。新しい体育館にはエアコンも入り、基本的には小学校と中学校の体育館は別々になるか、併設となる事が考えられます。近隣の土地を買い増ししないと建てられない事は想定しています。統合が決まった段階でしかるべき時期に土地の手当てをしなければならないと考えています。

#### 8. 松久小学校区住民

**質問**：「新しい学びに対応した施設」という言葉がありましたが、具体的に新しい学校にはどのような新しい施設ができるのかお聞かせください。

**回答**：新しい学びに対応した設備としましては、教育のICT化推進があげられます。また、先程話がありましたように図書室を町立図書館にする、学童の併設についても町長が考えています。施設以外にも、世界に羽ばたくために英語教育の充実を図っていきたいと思います。  
大沢地区の木を使い、校舎だけでなく体育館も木造化を検討しています。断熱遮熱性効果の高い省エネの設備を導入し、省エネの空気清浄機も含めてのエアコン、照明もLED化という形を想定することになると思います。  
一番のこだわりは、給食で炊きたての町内産の米を食べさせる仕組みを

	<p>作りたいと思います。これは炊き出しも兼ねて、炊き立ての米を食べられるような給食室を作った方が良く考えています。</p> <p>また、校外の学習の場として町で何ができるのか、場所によっては公設民営塾といったところもありますので、子どもたちにそういった支援ができる仕組みができた方が良く考えています。</p>
質問	資料に統合することによるデメリットの記載がありませんが、資料に書かれていないデメリットや、その解消法があれば教えてください。
回答	<p>クラス替えができないデメリットは、少ない人間で固定した深い人間関係も良いですが、一度崩れるとやはり厳しいものがあります。クラス替えでより多くの人と接点を持ち、社会性を広げることの方が児童の将来にとっても役立つことだと思っておりますので、クラス替えはできた方が良く思います。</p> <p>統合のデメリットとして考えられることはいくつかありますが、教員1名に対する児童の人数が増えるので個別の把握が難しくなります。学校行事において児童1人の個別活動機会の減少等がデメリットです。</p>
質問	資料だとスクールバスは最長30分間となっています。個人の意見ですが、通学に町内で車で30分は長いと感じました。通学時間を短くする術はないのでしょうか。
回答	<p>文科省の統合に関する手引きでは通学時間は「おおむね1時間以内の範囲」とされ、各市町村の児童生徒の実態に合わせて、1時間以上や1時間以内等適宜な判断をすることが適当であるとうたわれています。町としては1時間では長いと思うので、30分以内であれば定義時間の半分でもありますし、児童の皆さんも我慢できる範囲ではないかと思い、30分は適切だとさせていただきました。</p> <p>これは現在の児童分布で設定していますので、統合決定後に準備委員会にて、その時の児童数と児童分布に応じた中でルートの設定をさせていただきたいと考えています。</p>

9. 松久小学校区住民	
質問	将来の児童数で2033年に一度増加し、また下がります。どのようにデータをとったのでしょうか。人口推移の信ぴょう性に疑問があります。
回答	人口の推計はコーホート法という方式で算出しております。出生数や転入転出の実績に応じて計算しています。一時期上がっている数字は実際出生率が上がった時期があり、その実績により将来人口が増えることになっています。
質問	ブレ幅は何%ですか。
回答	ブレ幅は把握していないので後日HPで回答します。